

# SANJO

## 会報

A booklet  
about the events  
in Sanjo.

# 3

## 2026

三条商工会議所会報

VOL.879

3/25号

毎月25日配信

三条商工会議所が発行する、  
ビジネス情報誌

# 雪国を<sup>ゆきぐに</sup>幸国に変える

(有)鈴文

専務取締役 鈴木 啓介 氏



IDS審査委員賞受賞「YUKIMUSUBI」

- 02..... 常議員会
- 03..... 石垣ずいそう  
青年部だより
- 04..... 会員訪問
- 06..... 新入会員一覧  
市長講話
- 07..... 金融部会  
福祉共済制度キャンペーンのお知らせ
- 08..... LOBO調査

## 通常議員総会



3月17日、当所通常議員総会を開催し、2026年（令和8）年度の事業計画ならびに収支予算案など全議案を原案通り承認した。

兼古耕一会頭は議員総会で「世の中は非常に騒然としており、原油の関係などで我々のビジネスも大変影響を受け、混沌としている」と厳しい経済情勢に触れた上で、「新年度は、新しい事業が増えている。難局を乗り切るため積極的な情報交換を」と述べた。

令和8年度は、「成長型経済への転換」を目指す。従来の成功体験に固執せず、三条市立大学などとの連携を深めて地域企業の「稼ぐ力」増強を図る。具体的な活動として、①イノベーションの創出と定着（AIの実装など）、②世界市場への挑戦と産業観光による地域振興、③持続可能な経営基盤の整備と現場主義の支援、の3本柱を掲げた。

産業振興事業としては全44事業を実施し、うち15事業が新規事業となる。新規事業として、これまでグループ出展のみだった展示会への「単独出展」支援を実施する。また、現場レベルで実装するAI活用支援事業や、ハラスメント・セキュリティ対策セミナー、工場における熱中症対策事業なども新たに展開し、企業体質の強化や人材育成を後押しする。

一般会計の収支予算は、収入・支出ともに総額3億3,153万円を計上した。収入の部では、会員数が減少傾向にあることから会費収入を前年度比128万円減の4,081万円とした。一方、海外展開事業における補助金活用などを見込み、事業収入は同1,012万円増の3,544万円を計上した。また、1階チェンバーズホールの空

調改修工事に伴う冬季（12月・1月）の利用休止を見込み、貸室収入は微減の4,731万円とした。

支出の部では、海外市場開拓などの産業振興事業を手厚くし、事業費を同722万円増の9,568万円とした。人件費は、ベースアップなどを盛り込みつつも、差し引きで同70万円減の1億746万円となった。修繕費は1階ホールの空調改修工事を予定するものの、昨年度の3階空調工事費用と比較して同770万円減の3,250万円を見込んでいる。

総会ではこのほか、各種規程類の改廃報告や、長年尽力した退任役員・議員へ日本商工会議所会頭からの感謝状伝達式が行われた。

### ▼被表彰者は次の通り（敬称略）。

#### 《役員退任表彰》

- 岡田 大介……………(三陸運送(株))
- 歸山 肇……………((株)カエリヤマ)
- 下村 啓治……………(下村工業(株))
- 関根 龍一……………(関根税務会計事務所)
- 長岡 信治……………((株)ナガオカ・リコー)
- 西山 徳芳……………((株)西山カートン)
- 長谷川 武……………((株)長谷川興産)
- 樋口 勤……………((株)オーシャンシステム)
- 元川 由郎……………(割烹魚もと)

#### 《議員退任表彰》

- 相場 美栄子……………(相栄産業(株))
- 岩城 守……………(大観楼)
- 須佐 直樹……………((有)須佐製作所)
- 馬場 眞樹……………(馬場長金物(株))
- 丸山 勝……………(三条精密工業(株))



議員総会で表彰状を受け取った被表彰者

# 石垣ずいり

## 「商工会議所 会員企業の皆様とともに」

日頃からアクサ生命（以下アクサと称します）の活動へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

アクサは、世界で約9,200万人超のお客様をサポートしている保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。信頼を裏付ける健全な財務基盤に加え、欧州で200年以上、日本では1934年6月、日本初の団体保険専門会社として、日本団体生命（後のアクサ生命）を設立し以降90年以上、日本で実績を積み上げてきました。

アクサ生命保険株式会社 新潟県営業所長  
三条商工会議所 参与  
光野 和宏



全国の商工会議所との繋がりも強く、全国515カ所の商工会議所のうち、実に99%にあたる511カ所（2026年3月現在）で、アクサの各種保険を制度として提供しています。

商工会議所会員企業の役員の方々の保障や退職金準備、自社株や事業承継対策の提案、そして健康経営の推進に積極的に取り組んでいます。5月、6月は三条商工会議所職員の方々と共済・福祉制度増進の為、帯同キャンペーンを行います。お伺いさせていただいた際はどうぞよろしくお願いいたします。

## 青年部だより 卒業式典・祝賀会 15人送り出す

当所青年部は3月14日、令和7年度卒業式典・祝賀会を開催し、2017年度から2025年度入会の卒業生15人を送り出した。新型コロナウイルス禍での青年部活動を経験した卒業生もおり、卒業生らは「できる限り事業に参加して、青年部活動を楽しんでほしい」などと、会に残る現役会員らにアドバイス。涙ぐみながら「世の中に永遠に続くことはない。青年部活動ができる今を大切に」と話す卒業生もいた。

祝賀会のアトラクションでは「卒業特集～

想いをつなぐYEG新聞～」と題して、卒業生が青年部活動に込めた思いや、社業に活かされている経験などをまとめた特製の新聞を配布。三條新聞社協力による、本物さながらの紙面とスライドで、卒業生の思い出を振り返っていた。



卒業生より目録贈呈



卒業特集～想いをつなぐYEG新聞～

# (有) 鈴文

専務取締役 鈴木啓介氏



## ゆきぐに 雪国を幸国に変える

雪止金具・建築金物の製造・販売を主力とするメーカー。昭和8年、初代・鈴木文治氏が前身の鈴文製作所として創業し、缶切り、蝶番、遊具、登山用品などの製造を手がける中、昭和30年代後半に雪止金具、冬囲いなどの雪害防止製品の製造を開始。雪止金具「スノーストップ」は現在に至るまで同社の代名詞的製品となっている。鈴木専務は「スノーストップは豪雪地向けの製品として、他社製品よりも堅牢で耐久性を高めたことが評価されてきました。近年の集中豪雪傾向により、スノーストップの耐久性が再び評価されて

います」と話す。

3代目の鈴木一社長は、雪害防止用品の誤設置や誤購入の防止、さらに屋根の雪下ろしなど除雪作業中の事故防止に注力し、雪害や除雪作業中の事故を防ぐことで雪国の暮らしを幸せにする「雪国を幸国に変える」を掲げている。雪止金具を適切に設置するための手引きや動画、「雪下ろしマニュアル」の作成などの取組により、経済産業省主催の「製品安全対策優良企業表彰（PSアワード）」を受賞するなど、公的機関にも評価されている。

雪害防止の取組は進化を続けており、

(有) 鈴文

三条市塚野目5-3-6  
TEL : 0256-32-1610  
FAX : 0256-35-1066



HP



Instagram



youtube



「雪下ろしの一步目から安全を確保する」をキャッチフレーズにした仮設アンカー「YUKIMUSUBI」は、公益財団法人にいがた産業創造機構主催の2026年度ニイガタIDSデザインコンペティションで審査委員賞を受賞。消雪パイプ点検作業の負担を軽減する「消雪ノズル用ロングレンチセット」は、新潟県のMade in 新潟新技術普及・活用制度に登録された。

### 真摯な姿勢で、顧客をファンに

鈴木専務は大学卒業後、首都圏の住宅メーカーに営業職として勤務。2021年6月、家業である鈴文に入社した。鈴木専務は「祖父（順一さん）に可愛がられて育ったおじいちゃん子だったこともあり、幼少期からいずれ鈴文で働くんだという意識はありました」という。現在は鈴文の営業担当として県内外の顧客をフォローしている。

鈴文の雪害防止製品の多くが、北海道、東北、北陸など日本海側の豪雪地帯で利活用されており、雪国の暮らしを支える必需品となっている。鈴木専務はその重要性を身をもって知ったエピソードとして、「入社直後に、出荷ミスが判明し取引先や施工業者様、施主様を一軒ずつ回って対応したことがあります。経験も少ない中でお



叱りを受けたつらい思い出ですが、製品を仕入れてくださる直接的なお客様だけでなく、板金の施工業者様、施主様からお話をお聞きする機会となり、当該のお客様とは、今もよいお付き合いをしています」と赤裸々に語り、真摯な顧客対応を心がけている。

### ゆきぐに 次世代の幸国へ

経営方針「雪害事故を無くし、安心して生活できる雪国にします」は中長期でも変わることはないが、鈴木専務は事業承継も鑑みながら「暖冬少雪傾向とはいえ、従来にはなかった気象状況が巻き起こっていることもあり、太平洋側の地域にも雪止金具など雪害防止用品の重要性を周知すること、中部以西の地域を開拓できるような製品を自社技術で開発していくことが、私たちの生き残りに必要になってきます」と自社の将来を見据えている。

自社ホームページの充実やSNSの運用、マインドマップを使った社員へのヒアリングなど社内外に「鈴文」の存在感、存在意義を示しながら、雪国にとどまらず、日本各地を幸国にしていく。



## 新入会員のご紹介 (敬称略)

| 事業所名                  | 代表者   | 所在地       | 事業内容                    | 所属部会名   |
|-----------------------|-------|-----------|-------------------------|---------|
| (株)田澤農園               | 田澤 昭彦 | 三条市代官島    | シャインマスカット・ぶどう・梨・洋梨・桃の栽培 | 飲食・サービス |
| からだ導場Laugh<br>整骨院きよし屋 | 高野 聖  | 三条市嘉坪川1   | 接骨院、スポーツトレーニング          | 専門サービス  |
| INTENPOREL            | 西 智由樹 | 三条市小古瀬    | 古着販売、小売業                | 小売商業    |
| おそうじ本舗<br>燕三条店        | 吉田 直哉 | 三条市西大崎2   | ハウスクリーニング               | 飲食・サービス |
| ドコドア (株)              | 本間 孝之 | 新潟市中央区笹口1 | ソフトウェア開発                | 専門サービス  |

## 健康経営優良法人認定企業の実例

### 「アクサ生命保険(株)・Voice Report」より

当所では4月1日(水)から6月30日(火)まで「福祉共済制度キャンペーン」を実施します。本推進月間は、『会員事業所の皆さまへの福利厚生サポート』を目的に三条商工会議所役員とアクサ生命推進員による訪問活動を通して、皆さまの福祉向上にお役立ていただくことを主な目的として取り組ませていただきます。本頁では、アクサ生命保険(株)「健康経営優良法人認定企業インタビュー (Voice Report)」より、健康経営優良法人認定に取り組まれた会員事業所の実例をご紹介します(転載)いたします。

#### ◆(株)マルサ (三条市三貫地新田972-1)

「従業員が心身共に健康で、働き甲斐のある職場環境を実現することで、組織のパフォーマンス最大化を目指します」

#### ◆健康経営の取り組みのきっかけ

加入している健康保険組合からの健康経営に関するリーフレットを見て興味を持ったことがきっかけです。

#### ◆目的

病気による従業員の長期休務防止にとどまらず、従業員が能力を發揮できる心身の健康を保持増進するとともに、創造性や生産性の高い職場環境を実現することで、会社の持続的な成長基盤を構築することを目的としています。

#### ◆健康診断の二次検診の実施率100%を目指して

健康診断の実施日時や目的、重要性を分かりやすく記載した掲示物を作成。掲示板に掲示し、社員に事前に情報を伝えることで、健康診断への理解と関心を高めました。診断結果を個別に通知し、二次検診の受診推奨や、必要に応じて面談を設定します。三条市産業保健センターにて医師による所見や見解を社員に提供し、今後の健康管理に役立ててもらいます。

#### ◆各種支援体制の整備

メンタルヘルス・時間外労働・職場復帰支援プログラムのフローチャートを作成し体制を整備しました。

**初期対応:** 相談窓口を細分化し周知

**対応:** 状況のヒアリング・必要に応じて専門の相談窓口を紹介  
時間外労働については勤務状況の確認と調整

**継続的な支援:** 定期的なフォローアップ

**製造部:** 四半期ごとの状況確認

**総務部:** 年一回、全社員の総合的な状況確認

**社長面談:** 年一回、全社員との面談

#### ◆従業員の健康の為、様々な取り組みを行っています。

当社では設立時よりラジオ体操を毎朝取り入れています。また、全社員対象にインフルエンザの予防接種費用を会社負担で医師をお呼びし、社内にて接種しています。その結果、集団感染することがなくなりました。



近年の熱中症対策として、暑さ指数を毎日チェックし、こまめに休憩を取るよう周知しています。工場内に氷や塩分タブレットを用意したり、井戸水クーラーを導入し働きやすい職場環境の整備を行っています。

#### ◆今後の展望

これからは若手社員の採用はもちろんのこと、ベテラン社員の健康寿命が延びることで生産性が上がり、会社の発展と継続を成しえていく時代だと思います。その為に会社全体でさまざまなことに取り組んでいき、一人でも多くの社員に健康を意識してもらい、会社の継続的な成長基盤を構築していきます。

## 物価高対策、40%を産業へ 滝沢三条市長講演



3月17日、当所通常議員総会後に、滝沢亮三条市長が登壇し、令和8年度当初予算案における商工行政の取り組みについて講演した。

新年度の一般会計当初予算案は、人件費や光熱水費の増加などにより前年度比19億円増の538億円を見込む。滝沢市長は、国から交付された物価高騰対策の交付金約10億円のうち約4億円を事業者向け支援に充てる方針を説明。「一過性のおコメ券等の配布ではなく、市民の働く職場環境を良くし、給料が上がるのが長期的で恒常的な物価高対策になる」と述べ、企

## 歴史的転換点にある世界経済と日本の針路

### 三条商工会議所金融部会が時局講演会

当所金融部会は、3月6日、投資運用会社、ピクテ・ジャパンの大槻奈那氏を講師に招き、地政学リスクや金融規制の転換点にある世界経済の動向、ならびに高市政権下の日本経済と市場の展望について、時局講演会を開催した。

講演で大槻氏は、世界的なブロック経済化が進む中、米国経済は政策の下支えで当面好調を維持するものの、個人債務の悪化やノンバンク(NBFI)の脆弱性など潜在的なリスクを抱えていると指摘。一方、日本経済は消費者や企業のマインド指数が上向いており、他国と比べ相対的に強いと評価。高市政権による潜在成長率引き上げに向けた重点分野への投資が期待される反面、インフレや金利上昇には警戒が必要だとした。

業体質強化への投資を優先したことを強調した。

具体的には、労働生産性向上のための先端設備等の導入補助、LED化などの省エネ設備導入補助、工場等の遮熱・断熱工事、ハード面を含む労働環境整備、デジタル化推進、海外販路開拓など多岐にわたる補助金制度を新設・拡充する。また、価格転嫁や賃上げに向けた専門家コンサルティング費用や、三条市立大学との共同研究に対する補助制度も用意し、「ぜひ積極的な活用を」と呼びかけた。

国道289号「八十里越」の開通に向けた取り組みについても説明した。「八十里越天空大橋(五号橋梁)」でのバンジージャンプ大会構想などを披露し、広域的なPRを進めるとした。さらに、福島県側からの玄関口となる下田地域について、「素通りを防ぎ、お金を使ってもらえる仕組みが必要」と指摘。温泉施設「いい湯らてい」と道の駅の機能を一カ所に集約・リニューアルする「八十里越交流拠点エリア整備」について令和8年度に設計・施工業者の選定、各種設計を行い、令和10年度供用開始を目指すとした。



## 2月LOBO調査(商工会議所早期景気観測)

調査期間:令和8年2月10日～17日

調査対象:全国の323商工会議所が2,435企業にヒアリング

### ※DI値(景況判断指数)について

DI値は、売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを意味する。

DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

業況・採算:(好転)-(悪化)

売上:(増加)-(減少)

## 業況DIは、設備投資需要がけん引し3か月ぶりに改善 先行きは、物価高対策等への期待感から明るい兆し

全産業合計の業況DIは、▲16.8(前月比+1.1ポイント)

建設業では、公共工事や設備投資が底堅く推移する中、大雪の影響による除雪作業が増加したほか、製造業では、引き続き堅調な設備投資・半導体需要を背景に機械器具関係で引き合いが見られ、改善した。

日本海側を中心とした大雪など、悪天候による物流遅延や外出控えが発生しており、配送の遅れに伴う生鮮品の相場上昇や、小売店や飲食店における客数減少が広く聞かれた。もっとも、高水準での賃上げが消費マインドを下支えしていることに加え、自家需要を中心としたバレンタイン商戦も追い風となり、業況は3か月ぶりに改善した。

やや長い目でみると、2025年2月をボトムに回復傾向がうかがえる。

先行き見通しDIは、▲13.6(今月比+3.2ポイント)

物価高による消費者の節約志向の高まりや、円安の長期化を含むコスト高とその分の価格転嫁や人手不足など、中小企業を取り巻く環境は引き続き厳しい。また、国際情勢の不安定化を懸念する声も継続して聞かれている。

一方、好調な観光需要に加え、高水準での賃上げが続く中、政府・自治体による物価高対策への期待感もあって、消費マインドは持ち直し傾向が見込まれる。

### 2月全産業DIの推移

|          |                 | 全業種        | 建設         | 製造         | 卸売         | 小売         | サービス       |
|----------|-----------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 全国       | 2月の業況(前年同月比)    | ▲16.8<br>→ | ▲13.6<br>→ | ▲13.6<br>→ | ▲23.5<br>→ | ▲24.8<br>→ | ▲13.0<br>→ |
|          | 先行見通し(3ヶ月先の見通し) | ▲13.6      | ▲12.0      | ▲11.4      | ▲17.4      | ▲18.9      | ▲11.0      |
| 北陸<br>信越 | 2月の業況(前年同月比)    | ▲23.5<br>→ | ▲23.5<br>→ | ▲27.3<br>↗ | ▲25.0<br>→ | ▲35.5<br>↘ | ▲13.0<br>↗ |
|          | 先行見通し(3ヶ月先の見通し) | ▲20.8      | ▲23.5      | ▲29.5      | ▲30.0      | ▲29.0      | ▲3.7       |

※→は1月の業況DIとの比較。±5未満は横ばい(→)、±5以上15未満(↗↘)、±15以上(↗↘)

令和8年  
**4月** 三条商工会議所専門家相談日  
秘密を厳守しておりますのでお気軽にご相談ください!

ご相談  
無料

相談時間:10:00~12:00 ※一部時間が異なります。

会場:三条商工会議所3F相談室  
(資金繰り相談のみ2F日本政策金融公庫三条支店)

税理士による  
**7(火)**  
税務・消費税  
対策相談

弁護士による  
**15(水)**  
法律相談

事業承継  
相談 **15(水)**

知的財産権相談  
**10(金)と27(月)**  
※13:00~16:00

M&A相談  
**8(水)**

社労士による労務相談  
行政書士による行政書士相談  
随時お受けしております

貿易相談  
BCP相談  
随時お受けしております

日本政策金融公庫による  
資金繰り相談  
随時お受けしております

TEL 0256-32-1311  
まずはお電話にてお申し込みください。

※「税務・消費税対策相談」「法律相談」「事業承継相談」「M&A相談」「知的財産権相談」は相談日の7日前迄に予約が無い場合は中止となります。(予約締切日が休日の場合は、その前日迄にご予約ください。)